

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成27年 1月26日更新

事務事業名	総合センター運営事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局	課長名	辻 健一
	施策	21	生涯学習の推進			所属課	生涯学習課	担当者名	吉岡 麻理沙
	基本事業	69	生涯学習施設(環境)の整備			所属班	生涯学習班	(内線)	1516
予算科目	会計一般	款 10	項 5	目 2	事業連番 10795	法令根拠	合志市総合センター「ウィーブル」条例		成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	総合センター施設を有効利用する事業平成27年11月に総合センターが開館し、県内屈指の総合施設であり、大きな大会やイベントの開催が可能であるため、各団体への貸し出しが始まった。少しでも早めに会場を押さえたいため、各団体からの申込み競争がエスカレートする傾向にあったが、文化会館予約については抽選方式を取り入れたこともあり、以前よりも緩和された。
【業務の流れ】	総合センター施設を、利用規約に則り市民へ貸し出し、利用していただく。
【主な予算費目】	嘱託職員の人件費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	現在、窓口のみの予約受付しかできないため、インターネットからの予約ができるようにしてほしいとの声がある。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分: 26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
①手段(主な活動)25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	統合先の総合センター維持管理事業で、団体(スポーツ、文化関係)へ対して、各種スポーツ大会や、文化行事の目的で施設の貸し出しを行なった。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由 → イ 施設に登録している団体数 団体 総合センター維持管理事業に合併廃止
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市民及び市民以外の施設利用者	(単位) → ア 人口 人 → イ
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 総合センター施設を有効に活用する。	(単位) → ア 学習に親しむ施設が整っていると思う市民の割合 % → イ スポーツに親しむ施設が整っていると思う市民の割合 %
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠 ・総合センター施設を有効に活用するため、各施設の貸し出し業務を適切に行い、市民に学習・スポーツに親しむ機会・場所を提供する。・施設の拡充等困難な状況であり、ニュースポーツなど新しい企画などでの啓発により、従来の施設を周知することを条件として目標値を微増で設定	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	23年度 実績(決算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	27年度 予定	28年度 見込	29年度 見込	
① 活動指標	ア 団体		8,413	8,436	8,490	8,445	0	0	0	0	
	イ										
	ア 人		56,638	57,501	56,693	58,237	0	0	0	0	
② 対象指標	イ										
	ア %		63	60	59	58.9	0	0	0	0	
③ 成果指標	イ %		63.2	59.2	59	57.9	0	0	0	0	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	一般財源	(A) 事業費計	千円	5,329	5,597	4,560	4,303	0	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	3,492	4,224	4,286	4,226	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	11	7	11	3	0	0	0	0
		延べ業務時間	時間	1,680	540	1,680	170	0	0	0	0
(B) 人件費計	千円	6,783	2,198	6,839	677	0	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	12,112	7,795	11,399	4,980	0	0	0	0		

事務事業名	総合センター運営事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	------------	-----	----------	-----	-------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 施設の老朽化、ならびに器具の老朽化に伴い、市民の満足度が低下している。来年度で建築20年になり、順次改善を計ることにより、向上を目指していく。
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 例年以上に、施設等の貸し出し業務を適切に行ない、よりいっそうのサービスの向上に努める。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 施設の貸し出し状況は、定期団体の利用もあり常に空きのない施設もあるが、それ以外の空いている施設については、利用の推進をしていかなければならない。また、使用者の希望の時間帯が集中するため、それ以外の時間帯に移動してもらうのは難しい。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】(具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 平成26年度より総合センター維持管理事業へ統合する。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業費は、嘱託職員の人件費であるため、削減はできない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 すでに正職員の関与は最小限となっており、これ以上の削減は難しい。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 施設利用者には、すべて使用料負担をお願いしており、市外利用者の使用料は市内利用者の2~3倍と設置している。この水準が適正かどうかは検討の必要がある。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市の公共施設である以上、行政での運営が適切である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>総合センター維持管理事業と統合を図る。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						